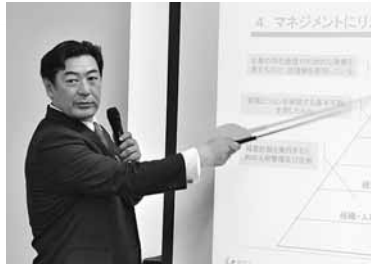


# 企業開拓リーダー育成

## 損保ジャパン日本興亜 東京業務部 15年度プログラムをスタート



講演する松本氏(A.I.P代表)

損保ジャパン日本興亜の東京業務部は4月27日、2015年度企業開拓リーダー育成プログラムをスタートさせた。このプログラムは同社東京本部に所属するグローバル社員(全国型社員)を対象にしたもので、個々の社員による企業開拓力の向上を主たる目的としている。

プログラムは、集中研修により知識習得を図る第1クォーター(4月〜7月)と企業取引の実践力を高める第2クォーターで構成される。今年度プログラムの1回目の開講となった当日は、リスクマネジメントに関する研修が行われ、NPO法人日本リスクマネジャー&コンサルタンツ協会認定講師で株式会社A.I.P代表の松本一成氏が「リスクマネジメントの知識と保険への活用」をテーマに講演した。



挨拶する福島専務

「リスクマネジメントには決まった形がない。対処すべきリスクの規模を自社なりに想定し、納得感を持って対応

するすべを作り出していくことが自社にとってのリスクマネジメントだ」と述べた。

一方、安全な体制やハード面のなかに身を置くのに慣れてしまうことで、自分の身を守らなければならないという判断能力が鈍っていくと指摘。こうした状況でも自身のリスク感度を鈍化させないよう意識し、経営や環境の変化にいかに対応して会社としてあるべき姿を求め続けていくかがリスクマネジメントの考え方だとした松本氏は、「リスクマネジメントには決まった形がない。対処すべきリスクの規模を自社なりに想定し、納得感を持って対応

するすべを作り出していくことが自社にとってのリスクマネジメントだ」と述べた。

研修当日は、損保ジャパン日本興亜の福島専務執行役員東京本部長が、開講に先立ち挨拶。プログラムを受講する意欲について述べた福島氏は「東京には日本だけでなく世界でも活躍する企業が多数ある。こうした企業の情報を得てくるのは最前線にいる皆さんだ。この研修は、こうした重要な情報を得るための力をつけるためのものだ」と参加社員に呼びかけた。

保険に関する教育研修会社の日本創倫は、損保協会が実施する「3級損害保険登録鑑定人」7月認定試験に対応したe-Learning研修コンテンツの配信を4月から開始している。配信コンテンツの内容は過去の試験問題を主な教材としたもの。同認定試験については、損保協会による鑑定人試験のため、この講習やセミナー等は行っておらず、自学自習となっている。同社では、広域災害などの鑑定を行う鑑定人



アップライトブルーにライトアップされた観覧車(沖縄)

一般社団法人 Get into ch(東ちづる代表)の活動への協力を通じて、同社は、

アメリカンホームは、4月2日の「世界自閉症啓発デー」に全国で実施された啓発活動に、今年も全国で協力した。同社は、

アメリカンホームは、4月2日の「世界自閉症啓発デー」に全国で実施された啓発活動に、今年も全国で協力した。同社は、

アメリカンホームは、4月2日の「世界自閉症啓発デー」に全国で実施された啓発活動に、今年も全国で協力した。同社は、

アメリカンホームは、4月2日の「世界自閉症啓発デー」に全国で実施された啓発活動に、今年も全国で協力した。同社は、

アメリカンホームは、4月2日の「世界自閉症啓発デー」に全国で実施された啓発活動に、今年も全国で協力した。同社は、

て、世界自閉症啓発デーに行われる同団体の活動や、各地の自閉症啓発団体の活動への協力を2013年に開始し、継続している。

3年目となる今年は、内閣府、厚生労働省などが後援する「フット・アップ・ブルー」(JAPAN 2015)の共催企業として、ブルーにライトアップされた各地のモニュメントの近くでキ

ヤンドルの提供とボランティア活動を実施した。とくに沖縄では、沖縄県自閉症協会、特定非営利活動法人わくわくの会とともに、同社の沖縄サ

イトが「フット・アップ・ブルー」実行委員会を立ち上げ、「パレット」も「アメリカンビレッジ観覧車」「沖縄電力石川火力発電所」に働きかけ、

沖縄のモニュメントとして初めて公式にブルーにライトアップされた。

また、今年はA.I.U、富士火災などグループ会社の110以上の拠点の社員や、ギリシャ、グアテマラのAIGグループの社員も、当日青いものを身につけて出社するなど、グループ内での取り組みも活発になってきている。

### 三井住友海上が社員向けに提供 高齢者介護支援サービス

三井住友海上は、4月から社員を対象に、提携先であるNPO法人海を越えるケアの手(略称「シーケア」)による介護相談やコンサルティングサービス等が受けられる「高齢者介護支援サービス」の提供を始めた。

少子高齢化の進展ととも、親の介護に直面する社員は増加傾向にある。介護による休業・離職は個人の悩みであると同時に、企業として取り組むべき経営課題の一つとなっている。そこで、仕事と介護を両立する社

員の負担を軽減し、十分に能力が発揮できる環境を整えるため、今回の支援サービスの導入を決めた。利用対象は同社社員とその配偶者で、支援対象はその両者の両親。

①介護相談(無料) 社会福祉士や看護師等の資格を持ち、高齢者支援や介護問題についての豊富な知識を有する相談員が、無料で相談を受け

付ける。介護保険を利用するための手続きの方法など、介護に関する様々な悩みをメールや電話で気軽に相談することができ、シーケアの事務所での面談も可能。

②シーケアプログラム(有料) 社会福祉士や看護師、介護福祉士等の専門資格を有する担当者が、高齢者の日常生活や介護の悩みについて、それぞれのニーズに合わせた個別のコンサルティングや支援サービスを全国で提供。

③介護セミナーの開催(無料) 家族の介護に備えて、事前の対策や各種支援サービスに関する情報提供を目的とする介護セミナーを社内で開催する。

にゃんともこわい 生活習慣病 ~長生きの秘訣~

日本人の半数は高血圧症? 睡眠の取りすぎは免疫力を低下させる

がん最大の原因は「食」にある

脳を調理する携帯電話

マンガ家 弘兼憲史さんのキャラクターを使ったシオリとシール付いてます!

ボクもこのシリーズ応援してますよ!

弘兼憲史

# にゃんともこわい 生活習慣病

## ~長生きの秘訣~

人間は120年 生きられる!

社会医学環境衛生研究所 谷 康平

●四六判/定価 本体 1200円 + 税 ISBN978-4-331-51889-2

こうすれば現代人はもっと元気に長生きできる! メタボリック症候群、高血圧症、脂質異常症、糖尿病…… 生活習慣病を徹底的に改善し、寿命を延ばす方法を解き明かす。

- 睡眠の取りすぎは免疫力を低下させる
- 運動のしすぎは寿命を縮める
- 日本人の半数は高血圧症?
- 自覚症状がない脂質異常症
- 糖尿病は生活習慣病ではない?
- がん最大の原因は「食」にある
- 日本人が口にする年間4キロの添加物
- 食べることが病気に対する最大の防御 などなど……